

ソニーU-maticカセットの集大成 BRS(ブロードキャスト・スタンダード)シリーズ。



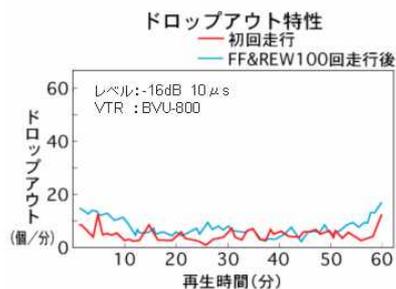
ソニーU-maticカセットは長年、高い品質評価とともに愛用されてきました。その実績の上に、プロフェッショナル仕様としてのテープテクノロジーをテープに、カセットに導入。ソニーU-maticカセットの集大成ともいえるべき『BRSシリーズ』です。

最高の画質・音質を実現する バインダーシステムとVIVAX磁性体

ソニー開発のハイプレジジョンVIVAX磁性体をさらにグレードアップ。これを三次元バインダーシステムにより高密度に充填し、出力をアップさせると共に、磁性面は一層平滑化することに成功し、変調ノイズを大幅に低減しました。その結果、ビデオ・オーディオ特性がバランスよく一気に向上し、ビデオS/Nも+1dB向上しました。

優れた走行耐久性・ロードロップアウト特性を実現するカーボンミラーバックコーティング。

BRSシリーズには、バックコーティング面が極めて滑らかなバックコート『カーボンミラーバックコート』を導入。その結果、磁性面へのキズつきも無く、走行性をさらに高めています。しかも高耐久性バインダーとの組合せは、多数回走行後においてもドロップアウトを最小限に抑えています。



帯電防止処理樹脂による高精度カセットシェル。

BRSシリーズのカセットシェルには、帯電防止樹脂を採用。ゴミやホコリ吸着の原因となるカセットの静電気発生を防止し、ドロップアウト特性への影響に万全を期しています。また、カセットシェルをはじめ各パーツはU-matic規格に合わせて厳しく寸法・形状がチェックされており、あらゆる状況での安定したテープ走行を保証しています。

物理特性、記録時間

項目	単位	BRSシリーズ
ベース厚	μm	20.5
バックコート厚	μm	1.0
磁性層厚	μm	5.0
テープ全厚	μm	26.5
テープ幅	mm	19.005

磁気特性

項目	単位	BRSシリーズ
保磁力(Hc)	kA/m	50.4
残留磁束密度(Br)	mT	120
角形比(Br/Bm)	-	0.86

ビデオ & オーディオ特性

項目	単位	BRSシリーズ
最適記録電流 (5.0MHz)	%	100
RF再生出力 (5.0MHz)	dB	+2.5
ビデオC/N	dB	+3.0
輝度S/N(カラー)	dB	+3.0
クロマ出力	dB	+2.0
カラーS/N	dB	+3.5
ドロップアウト(-16dB,10 μs)	個/分	5
スチル時間	分	180以上
出力減衰 (200回走行後)	dB	-1.0以内
感度(1kHz)	dB	+1.5
周波数特性(10kHz/315kHz)	dB	+1.0
出力変動	dB	0.1
オーディオS/N	dB	53
転写(1kHz)	dB	57
消去(1kHz)	dB	68